

三条信用金庫の環境への取組みについて

【環境方針】

三条信用金庫は、新潟平野の中心地にある金属製品加工技術の集積地三条市に本店を置く企業として、豊かな自然に恵まれた地域の風土を残し、地球環境の問題に取り組むことが企業の社会的責任（CSR）であると考え、次の基本方針のもと、継続して環境保全活動を推進します。

1. 省エネルギー行動及び省資源活動

当金庫は、事業活動に伴う環境への負荷を軽減するため、電力使用量・事務用品・燃料使用量の削減などの活動を重視し、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減に努めます。

2. 地域金融

当金庫は、環境保全に取り組まれるお客さまを支援し、地域密着型金融を推進して社会的責任を果たします。

3. 地域環境保全

当金庫は、地域の自然環境の保全に寄与するため、地域とともに、環境問題に関する地域貢献活動に積極的に取り組みます。

4. 行動目標及び行動計画

当金庫は、環境保全活動の取組みを行うに当たり、具体的な行動目標・行動計画を定め、その達成に向けて努力します。また、目標と計画を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。

5. 法令等遵守

当金庫は、事業活動の遂行において、環境に関連する法規制及び信用金庫業界の行動指針・行動計画等に従い、環境問題に取り組みます。

6. 環境教育

当金庫は、役職員に対する環境教育を実践し、全役職員一人ひとりが環境に配慮して行動し、地域及び地球環境に対する意識の向上と定着に努めます。

【省エネルギー行動及び省資源活動】

1. エネルギー削減効果を目的として、夏季のクールビズ、冬季のウォームビズを継続的に実施しています。夏季においては、ノー上着、ノーネクタイを励行し室温に合わせた服装を心がけています。

また、ノー残業デーの実施や古い空調設備の更新などにより電力消費量の削減に努めています。

2. 信用金庫業界の環境問題に関する行動計画に基づき電力使用量、ガソリン消費量、コピー用紙削減について目標を設定し取り組んでいます。

3. 省資源活動として再生紙を使用した証書袋を使用しております。粗景品についても環境に配慮した植物由来の「バイオキッチンパック」や「エコタオルふきん」を採用しております。

また営業用車両入れ替え時のエコカー導入や、資源ゴミのリサイクルなど、環境問題への取組みを行っております。

4. 2021年11月30日付「三条信用金庫ゼロカーボン宣言」により、ゼロカーボンに向けた4つの行動原則を公表し、さんしん省エネルギー設備融資の創設、小型モビリティ（5e(営業車両)）の導入、カーボンニュートラル都市ガスの導入、サステナビリティボンドへの投資に取り組んでいます。

【環境保全に役立つ商品ラインナップ】

環境に配慮した商品を取り扱っております。今後も継続的にラインナップを増やしていく方針です。

1. 自動車ローン

エコカー購入の方 0.2%金利優遇

※エコカーは、ハイブリッド自動車（HV）・電気自動車（EV）・プラグインハイブリッド（PHV・PHEV）・燃料電池自動車（FCV）のいずれかとします。

2. 投資信託

・「損保ジャパン・グリーン・オープン（愛称：ぶなの森）」

ESGにフォーカスしたファンドの中でも、特に環境保全意識が高く、環境対策に積極的に取り組む企業の株式に投資する投資信託（エコ・ファンド）です。

1999年に運用を開始した国内ESG投資の草分け的存在です。

・「グローバルSDGs株式ファンド」

SDGsへの貢献を通じて社会的・環境的に大きな影響を与える企業への投資を目指します。投資判断の際に企業のESGへの取組みを考慮する「ESG投資」の手法を活用します。

以上